

第1号議案 2020年度事業報告および2021年度事業計画

大阪男声合唱団(大阪本部)の活動

1. 2020年の活動実績

2020年は日本全体が新型コロナの感染拡大により、大阪男声の活動も大きな影響を受けた。

昨年のOB総会が支障なく開催された直ぐ後、2月29日から大阪男声は大阪本部・東京支部ともに練習を中止した。練習再開の目途がたたないまま、演奏会の実施も当然無理となり、5月6日予定だった大阪の「四つの男声合唱の集い 第40回記念演奏会」が中止(延期)となった。更に記念企画として現役(阪大男声)との合同演奏などを計画していた9月27日予定の「第20回記念大阪男声合唱団定期演奏会」も中止(延期)とした。

大阪ではマスク着用、換気休憩等のコロナ対策を施しながらの試行練習を7月初めから始めた。しかし、勤務先の規制等で参加できない団員も少なくなく、10人未満の少人数からスタートし、徐々に参加者が増えてはいるものの、コロナ前の平均30人程度の参加人数には程遠い状況が続いていた。そして11月下旬に大阪府の医療緊急事態宣言が発出され、11月末から再び練習を中止している。

(1) 予定していた演奏会

■「四つの男声合唱の集い 第40回記念演奏会」(ANCORの会)

日時 5月6日(水、振休) 開演13:45分

場所 兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール

出演 アルマ・マター・クワイヤ、南漣会合唱団、大阪男声合唱団、六甲男声合唱団

曲目 単独:高田三郎「水のいのち」

合同:男声合唱愛唱歌「希望の島」「上を向いて歩こう」「富士山 作品第肆」「柳河」

■「第20回記念 大阪男声合唱団定期演奏会」

日時 9月27日(日) 開演時刻未定

場所 住友生命いずみホール

出演 大阪男声合唱団、大阪大学男声合唱団(阪大男声)

曲目 信長貴富「くちびるに歌を」、廣瀬量平「海鳥の詩」(阪大男声との合同ステージ)、S.ロンバーグ「学生王子」、源田俊一郎編曲「みゆき歌曼荼羅」、ほかに現役ステージ

(2) 練習

年間を通じて原則毎週土曜日、18:30~21:00、ムジークシューレ大阪で実施する計画であったが、2月29日から6月末まで練習休止した。7月から自由参加の「特別練習」を開始したが、11月28日以降は中止した。1月以降は「通常練習」を再開する予定であったが実現していない。

なお、2021年1月から練習時間を1時間繰り上げ、17:30~20:00 とすることを決定した。

(3) 運営委員会

原則毎月1回、OB会常任委員会と同時に開催する計画であったが、コロナ対策として、「メール方式」により開催した月が多い。また臨時にメール方式でコロナ対応等を協議・決定した。

(4) 団員総会

定時団員総会を9月26日(土)を期日にメール方式で開催し、活動報告・決算報告、活動計画・収支予算の審議を行った。

(3) その他

舞台衣装として専用ブレザーを新調した。

(大阪大学のスクールカラーであるスカイブルーを採用、当面はANCORの会で着用)。

2. 2021年の活動予定

(1) 演奏会

■「四つの男声合唱の集い 第40回記念演奏会」(ANCORの会)

日時 2021年5月16日(日) 13:15 開場、14:00 開演

場所 あましんアルカイックホール(1,820席)、入場無料

出演 アルマ・マター・クワイヤ、南漣会合唱団、大阪男声合唱団、六甲男声合唱団

曲目 単独ステージ:高田三郎「水のいのち」 指揮:萩原寛明 ピアノ:内藤菜穂子

合同ステージ:各団の愛唱歌を各団の指揮者が指揮(当団の指揮は坂田裕二、曲は「柳河」)

■「第20回記念 大阪男声合唱団定期演奏会」

日時 2021年8月29日(日) 開演時刻未定

場所 住友生命いずみホール

出演 大阪男声合唱団、大阪大学男声合唱団(阪大男声)

曲目 (演奏順序は未定)

信長貴富「くちびるに歌を」 指揮:萩原寛明 ピアノ:内藤菜穂子

廣瀬量平「海鳥の詩」 指揮:本城正博 ピアノ:内藤菜穂子、阪大男声との合同ステージ

S.ロンバーク「学生王子」 指揮:甲和伸樹 ピアノ:坂田百合子

源田俊一郎編曲「みゆき歌曼荼羅」 指揮:坂田裕二 ピアノ:内藤菜穂子

曲目未定(演奏:阪大男声、指揮:現役正指揮者)

(2) 練習・運営委員会・団員総会ほか

コロナの感染状況をみながら適宜対応し、平時になれば2019年と同様に活動する予定。

団費・負担金等の集金についてキャッシュレスがを検討・実施する予定。

3. 団員数

2021年1月現在、()はうち休団中

Top Tenor	Second Tenor	Baritone	Bass	計
10(3)	13(2)	12(5)	12(3)	47(13)

東京支部(OB会、大阪男声)の活動

1. OB会東京支部新年懇親会の開催

2021年1月17日(日)に恒例の東京支部新年懇親会を今回はオンラインにて開催しました。

例年は関東地区在住の阪大男声OBの皆さんが一堂に会し懇親を深め懐かしいあの歌この歌を歌って懇親を深めていました。今年は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発出されている中Zoomによるオンライン懇親飲み会を開催いたしました。総勢30名の皆さんに参加頂きました。OB会会長の子安さん、前東京支部長の大野さん、ピアニストの坂田先生ほか関西からも5名の皆さんに参加頂き、参加者全員の近況報告を話し楽しい会になりました。

富田支部長によるコロナ禍での参加者の健康と定期演奏会の開催を祈念する乾杯で開会し、子安会長からOB会の現状と方針説明がありました。Zoomのために全員で合唱することは出来ませんでしたが、過去の懐かしい演奏会の映像を見ながら学生歌など口ずさんでいました。予定の時間をオーバーしましたが木戸さんの三本締めで合唱練習の再開を誓い終了しました。20年続けてきたOB会東京支部新年懇親会を絶やすことなくオンラインで開催できたことは意義深く、これからの活動やイベントの新しいやり方も経験できました。

今後は関東在住、在勤OB会員に対して、東京支部の情報を定期的に流し新年会参加者の増強と合唱団への参加勧誘を強化してまいります。

2. 大阪男声合唱団東京支部の活動

2019年11月に恒例の東京男声合唱フェスティバルに参加し、2020年定期演奏会の演奏曲である「学生王子」を甲和さん指揮で演奏しました。

2020年2月になり新型コロナウイルスの感染者が増え3月7日から合唱練習を中断しました。我が団の20周年記念定期演奏会も延期になりましたが、11月1日に開催予定していた在京の関西系OB合唱団(大阪外大、東京甲陵会、関大EAST)とのジョイントコンサート「コーラスの玉手箱」も中止になりました。

コロナ感染者数が減少傾向になった9月より全日本合唱連盟より提示された合唱ガイドラインと練習会場の感染防止対策チェックリストに沿ってトライアル練習を開始しました。ようやく練習も軌道に乗ったと思われた2020年11月に新型コロナウイルス第3波によりやむなく11月21日より再度練習を中止し現在に至っています。Zoomによるオンライン練習も検討しましたが合唱するには難しく団員の交流を主体としたZoom飲み会を定期的に開催しています。

運営委員会もオンラインを主体に実施していますが、今後2021年8月の定期演奏会に向け練習計画を作成し感染状況がおさまり次第練習再開できるように準備しています。

3. 団員数

2021年1月現在、()はうち休団中

Top Tenor	Second Tenor	Baritone	Bass	計
5(1)	5(1)	6(4)	4(1)	20(7)

会報の発行

1. 会報発行の歩み

会報は1985年12月の「OB総会報告」を嚆矢に、約10年間の試行錯誤を経て、1995年から定例化されるとともに、徐々に内容の充実が図られてきた。1999年にはB5版からA4版に変更され、以後年2回以上の発行が続いている。2016年に印刷会社を変更し、フルカラー印刷となった。

1995年には現役の「銀杏通信」の発行も始まり、OB会報に同封してOBに送付してきた。2019年夏号からはOB会報と「銀杏通信」を一体的な印刷物として製作するように変更した。

2. 2020年度の発行状況

夏号(7月)および年末号(12月)の年2回発行を計画していたが、コロナの感染拡大により夏号の発行を見送った。年末号を例年よりも4頁増やした16頁建てとし、12月中旬に現住所が判明しているOB会員に郵送したほか、ホームページの「会員ページ」に掲載した。

(1) 2020年夏号・・・発行せず

(2) 2020年年末号(12月)・・・16頁

◇第42回OB会定例会員総会のご案内

◇2021年OB会東京支部新年懇親会のご案内

◇OB会第41回定例総会を開催しました

◇2020年OB会東京支部新年懇親会を開催しました

◇大阪男声合唱団からのお知らせとお誘い

*大阪男声の2020年

*2121年の活動予定

*OBの特別出演募集

*大阪男声団員募集

◇特別寄稿「浅井先生と阪大男声の全ステージ映像ライブラリ」 中村正邦(85)

◇「銀杏通信」第68回定期演奏会 直前特集号(3頁)

◇OB会事務局からのお知らせ

*OB会会員数

*会員訃報

*新入会員、2020年新卒OB代表挨拶

*新役員名簿

*学年幹事名簿

*OB会への入金

*2019年度収支決算

*会費納入と寄付のお願い

3. 2021年度の発行計画

一昨年2019年と同様、年2回(夏号および年末号)の発行とする予定。

ホームページの運用

1. ホームページの概要

OB会ホームページは、2017年年初から全面リニューアル版の公開を開始している。

栗山常任委員、上田常任委員、池田常任委員の3人体制で、新着情報を迅速にアップするとともに、映像コンテンツの充実などサイトの改善を図っている。

ホームページのURL <http://wp.handaidanseiob.com/>

サイトのタイトル「大阪大学男声合唱団OB会&大阪男声合唱団」

(注)使用ソフト:WordPress、レンタルサーバー:ロリポップ社、ドメイン取得:ムームードメイン社

2. ホームページの構成

(下線は前年からの主な追加・修正箇所)

メインメニュー	サブメニュー・内容
ホーム	タイトルとロゴ、スライドショー、お知らせ、PRエリア(演奏会案内、大阪男声へのお誘い、OB会行事のご案内)、検索機能、ツイッターへのリンク、OB会ライブラリーへのリンク、サイドメニュー
演奏会案内	大阪男声と阪大男声などの演奏会案内
団体概要	◇大阪男声合唱団(沿革、団員募集案内、指揮者プロフィール、団員・賛助出演者名簿、役員名簿) ◇大阪大学男声合唱団OB会(沿革、目的と活動、OB会行事、 <u>OB数・会員数</u> 、役員名簿、 <u>学年幹事名簿</u>) ◇現役・OB会・大阪男声の略年表
大阪男声予定	大阪男声の大阪本部、東京支部の練習・演奏会スケジュール、過年度活動実績
活動報告	演奏会報告、練習報告(大阪)、練習報告(東京)、OB会活動報告、フォトギャラリー
アーカイブ	OB会総会・懇親会、大阪男声合唱団、阪大男声(現役)、演奏会データベース、投稿記事・写真(会員限定)、「 <u>大阪大学男声合唱団50年史</u> 」<予定>
会員ページ (PW必要)	OB会会報、 <u>常任委員会</u> ・総会・会則、 <u>OB総会ビデオ映像・写真</u> 、演奏会映像・写真、大阪男声練習風景、50周年記念事業、 <u>全OBリスト</u> 、 <u>OB会入金リスト</u>
団員ページ (PW必要)	練習用素材、 <u>団員・役員名簿</u> ・ <u>メンバーリスト</u> 、 <u>団則</u> ・ <u>運営細則</u> 、委員会・総会、過年度委員会
お問合せ	OB会事務局、大阪男声合唱団、大阪大学男声合唱団(現役)、WEBサイト管理者あての、それぞれのお問合せフォーム

(注1)「会員ページ」のPW(パスワード)はOB会報でお知らせしています。「団員ページ」のPWは大阪男声合唱団の団員に限って個別にお知らせしています。

(注2)音楽著作権保護、肖像権に配慮し、音源データや動画・写真データを、パスワードが必要なページに移しています。

(注3)演奏会の集客向上策の一つとして2018年6月より「大阪男声合唱団&阪大男声OB会」のツイッターアカウントを開設して運用を開始した。練習状況や演奏会案内を随時発信している。ホームページとの相互リンクも設定済み。

阪大男声(現役)への支援と交流

1. 2020年の実績

- (1) 第67回定期演奏会の祝い金として5万円を贈呈。
- (2) 新人勧誘のための資金援助として25万円を贈呈。
- (3) 大阪男声合唱団の活動への現役団員の参加・協力(現役団員の有志が、大阪開催の演奏会に賛助出演するほか、演奏会の運営スタッフとしても協力を得ている)。本年度は実績なし。
- (4) 現役の演奏会や日常活動のPRのため、2019年度まで現役が別刷りで作成していた「銀杏通信」をOB会報と一体化し、現役演奏会のチラシやチケットも同封して、全OBあてに発送(封入発送作業は現役に依頼し、郵送料は折半)。本年度は2020年年末号の1回。
- (5) OB会員から送金される上記チケット代や現役への寄付をOB会の振替口座や銀行口座で受け入れ。今年度の実績は収支決算の「預り金受払の部」参照。
- (6) OB会総会に現役役員、新OBを招待。今年度は2020年2月16日に開催。

2. 2021年の予定

従来と同様の支援と交流を行うほか、コロナ禍で開催を1年延期した大阪男声合唱団第20回記念定期演奏会(8月29日(日)、住友生命いずみホール)に阪大男声(現役)の賛助出演をお願いし、OB・現役合同で廣瀬量平「海鳥の詩」の演奏(指揮:本城正博)を行うとともに、現役単独ステージ(指揮:現役正指揮者)を設ける。

以上